

平成24年 第10回大崎市教育委員会定例会会議録

1 招集期日	平成24年10月26日(金)	開会 午前10時30分	閉会 午前11時50分	
2 招集場所	大崎市立古川東中学校 図書室			
3 出席委員	委員長	伊東敬一郎	委員代行 長者	小高雄悦
	委員	高橋裕子	委員	戸島潤
	教育長	矢内諭		
4 欠席委員	なし			
5 傍聴者	なし			
6 事務局職員出席者	教育次長	柴原一雄	教育次長	成田幸治
	参事	半田宏史	教育総務課長	吉田秀男
	学校教育課長	山口研二	中央公民館長	佐々木俊一
	副参事	早坂雅彦		
7 書記	教育総務課長補佐	山中政裕	教育総務課係	高橋泰彦
8 専決処分報告			大崎市学校給食運営審議会委員の委嘱について	
9 議事	日程第1	議案第41号	大崎市立中山小学校の廃止について	

<p><b>開 会</b></p> <p>委 員 長</p>	<p>出席委員定数に達しておりますので、平成24年第10回大崎市教育委員会定例会は成立いたしました。</p> <p>これから会議を開きます。</p>
<p><b>会議録署名委員の指名</b></p> <p>委 員 長</p>	<p>第9回定例会の会議録承認を求めます。</p> <p>内容についてご異議ありませんか。</p> <p style="text-align: center;">(異議なしの声あり)</p> <p>ご異議がないものと認め、会議録を承認いたします。</p> <p>本日の会議録署名委員を指名いたします。</p> <p>戸島委員にお願いいたします。</p>
<p><b>教育長報告</b></p> <p>委 員 長</p> <p>教 育 長</p>	<p>次に、教育長報告に入ります。報告事項があれば、教育長より報告願います。</p> <p>ご報告申し上げます。</p> <p>10月も下旬に入り、足早に紅葉の時期を迎えております。</p> <p>小中学校におきましては、学芸会、文化祭、音楽祭等と大きな行事が開催されております。</p> <p>お陰様をもちまして、児童生徒がそれぞれ主体的に取り組み、大きな成果を上げておりますことをご報告させていただきます。</p> <p>次に、9月11日から10月1日までの会期で行われました、第3回大崎市議会定例会について、ご報告いたします。</p> <p>教育委員会関係の議案につきましては、補正予算として学校教育、社会教育、社会教育施設等の災害復旧事業、指定管理者の指定について提案を行いました。</p> <p>また、最終日の10月1日には、工事請負契約の変更契約の締結として、古川第一小学校校舎新築復旧工事と、田尻総合体育館災害復旧工事について提案いたしました。</p> <p>教育委員会に係る議案に対する質疑は、学校施設建設費、地区公民館指定管理、社会教育施設災害復旧費、学校給食センター等、14人の議員から、一般質問は、いじめ・不登校問題の対応、学校統合問題、公民館の地域運営、放射能対策等について、10人の議員からご質問いただき、それぞれお答え申し上げたところです。</p> <p>以上、議案はそれぞれ原案通り可決されたところであります。</p> <p>次に、平成24年度大崎市版市民参加型事業仕分けについて、ご報告いたします。</p> <p>教育委員会事業は、スクールバス運行管理経費、奨学資金貸与費、スポーツ活動推進事業、文化財保護経費が対象事業として、事業仕分け委員による審査を受けました。</p> <p>教育委員会事業は何れも事業継続とされております。</p> <p>議会関係及び事業仕分け関係につきましては、両教育次長から補足説明をいたさせます。</p> <p>次に、地区公民館の指定管理についてご報告いたします。</p> <p>10月1日から新たに、4館が指定管理による運営を開始いたしました。</p> <p>また、敷玉公民館については、来年4月からの指定管理による運営に向けて準備を進めており、平成25年度からは、全ての地区公民館が指定管理による地域運営に移行することとなります。</p> <p>以上で報告を終わります。</p>

委員 長	ただいまの教育長報告について、補足説明、ご質問等ございますか。
柴原 次長	私の方から、第3回大崎市議会定例会及び事業仕分けの概要について、ご説明をさせていただきます。 補正予算につきましてご説明いたします。 歳出の教育総務費事務局費ですが、中体連でのバス使用料不足分として250万円、小学校管理経費、中学校管理経費、幼稚園費の備品購入費、これは破損し、修繕不能となったFF式暖房器の購入となります。 また、中学校費の工事請負費は、古川東中学校の太陽光発電設備の設置に要する経費で、これらが主なものとなっております。 また、追案として古川第一小学校校舎復旧工事の請負契約の変更について議決いただきました。 (資料に基づき説明) 次に、事業仕分けについてですが、学校教育関連ではスクールバス運行経費と奨学金貸付についてでございます。 結果は現状維持ということで、詳細につきましては別添の資料ご覧願います。 以上、ご報告いたします。
成田 次長	それでは生涯学習関連について、ご報告申し上げます。 まず、補正予算から説明させていただきます。 社会教育費の公民館費ですが、古川志田地区公民館の指定管理の委託に関するものが主なものです。 また、災害復旧費として社会教育施設災害復旧事業として、かねてからご報告申し上げておりました、田尻総合体育館の追加工事分の災害復旧工事費となります。こちらは変更契約締結について追案で提出し、議決いただきました。 (資料に基づき説明) 次に、事業仕分けについてでございますが、生涯学習部門からはスポーツ活動推進事業と文化財保護経費について評価判定をいただきました。 評価につきましては、実施拡大ということとなりました。委員評価理由としては、スポーツ活動推進事業については、健康の維持・向上を推進して欲しいというものがございました。文化財保護経費についてですが、震災で被害を受けた文化財の修理・修繕を早く行ってもらいたいとの意見がございました。 以上、ご報告いたします。
委員 長	教育長報告について、質疑ございませんか。
戸島 委員	今回の一般質問で、図書館建設についてのものはありませんでしたか。
成田 次長	ございませんでした。
戸島 委員	総合計画の会議では、話が出てきており、新しい計画に入れても良いのではないかと意見もあります。
成田 次長	計画の時期については、2年遅れになるということになっており、図書館と生涯学習課で視察研修等行い、煮詰めていくととしております。
教育 長	今のところ、生涯学習課内に図書館等建設準備室がありますが、次長と共に準備室の体制を考えなくては、という話をしておるところです。スタッフが兼務辞令となっており、震災等もあったことから、作業が捗らないところもございました。

教 育 長	<p>新年度の予算要求の時期を迎えますので、スタッフを含め考えておかなくてはならないと思っております。</p> <p>現在の準備室から、新年度は図書館等建設推進室にしたいと考えており、実施設計等の実務的なことも出てきますし、大崎市の大きなプロジェクトですから体制作りを強化していかないと、と考えております。</p>
委 員 長	県には、震災に伴う事業・計画の延期について話をしているのですか。
成 田 次 長	昨年中に内容を説明し、了承を得ております。
委 員 長	完成予定はいつ頃になりますか。
成 田 次 長	2年遅れなので、平成28年度中となります。
委 員 長	<p>教育長のお話にも体制作りとありましたが、大崎市らしい図書館の建設に向けて、難しい局面もあると思いますが、図書館建設に関わっている人材がいるかと思っておりますので、人材確保についても考慮願います。</p> <p>もう一つ、事業仕分けについてですが、この対象事業は行政改革推進課で決めているのですか。</p>
柴 原 次 長	行政改革推進課で、事業の一覧を委員の皆さんに提示し、委員の方が事業を選択し、決めていると聞いています。
委 員 長	<p>分かりました。大変ご苦勞様でした。</p> <p>他に、ご質問ございますか。</p> <p style="text-align: center;">（「質疑なし」の声あり）</p> <p>質疑が無いものと認めて、教育長報告を承認いたします。</p>
<b>専決処分報告</b>	
委 員 長	次に、専決処分に入ります。 大崎市学校給食運営審議会委員の委嘱について、報告願います。
教育総務課長	<p>ご説明いたします。</p> <p>大崎市学校給食運営審議会委員の任期が9月30日をもって満了となり、委嘱の準備をしておりましたが、PTA連絡協議会の会議が9月末とのことで、前回の定例会に提案が出来ませんでした。</p> <p>10月1日から平成26年9月30日までの任期となり、委員全員が再任となります。</p> <p>以上、ご報告いたします。</p>
委 員 長	ただいまの件について、質疑ございませんか。
	（「質疑なし」の声あり）
委 員 長	質疑ございませんので、ただいまの専決処分について承認いたします。

議 事	
委 員 長	次に、議事に入ります。本日の議題を上程いたします。 議案第41号 大崎市立中山小学校の廃止について、を議題といたします。
教育総務課長	ご説明申し上げます。 内容は、資料の4ページをご覧ください。 この件につきましては、昨年度末に策定をしていただきました「大崎市学校環境整備指針」に基づき、地元地域には以前から折に触れ、相談をいたしてまいりました。平成24年の1月からは中山地域で懇話会を開催し、PTA代表、学校長、地域の役員の皆様のご意見を聞きながら、会を重ねてまいりました。 中山地域のまちづくり協議会、コミュニティ連絡協議会の運営委員にも2回ほどお邪魔しまして、ご意見を聞きながら、市の方針の説明を申し上げます。 さらに、保護者に向けた説明会を開催し、協議を行ってまいりました。 中山地域では、子供たちの現況を考えると小学校の廃止は止む無しとの意向となり、今後、鳴子小学校に通学となった場合の要望、例えばスクールバスの運行等について検討をするためにも、市教育委員会からも早めに方針を決定してもらいたいとの要望がありますので、平成26年3月31日をもって大崎市立中山小学校を廃止することについて協議をお願いしたく、本日の提案とさせていただきます。 今後は関連条例、規則等の改正を行ってまいります。
委 員 長	これにつきましては、資料の方に会議内容や経緯をまとめていただいておりますが、これ以上の協議が行われてきたことと思います。大変ご苦労様でございました。 概ね、ご理解はいただいた、むしろこの方向で進めて欲しいという段階まで来たようであります。 本日、教育委員会としての意思決定となりますが、委員の皆さんからご意見を頂戴したいと思います。
戸 島 委 員	今後のスケジュールを確認したいのですが。
教育総務課長	資料の4・5ページにございますが、この定例会で承認いただければ、11月の庁議に報告します。並行して中山小学校の閉校に向けた準備委員会を立ち上げます。 また、中山小学校と鳴子小学校の両校長先生を中心に、子どもたちがスムーズに受け入れるように、またPTA関係についても今年度中から、この1年5ヶ月の間に現場の準備を行います。 これに併せ、県の先生方の加配、配置についての対応をいたします。詳細につきましては資料を参照願います。
高 橋 委 員	予算措置は間に合うのですか。
教育総務課長	新年度予算については、来月初めに財政課より説明があり、予算要求書の作成、提出を経て、12月以降の査定となる予定です。 これに間に合うように、担当としては地域の方々とも話をし、当初予算計上していきたいと考えております。 当初予算で対応できない事例があった場合は、補正予算を要求し、スムーズな移行が出来るように対応してまいります。
委 員 長	他にございませんか。

戸島委員	受け入れ側の鳴子小学校関係者に対する話し合いはどうなっていますか。
教育総務課長	<p>鳴子小学校のPTAの皆様には、一昨日に集まっていただきました。来て下さった保護者の方は15名ほどで、幼稚園・保育所では一緒に過ごしてきた子供たちなので、特に問題はないのでは、ということでした。</p> <p>他に、地区割りの件や、体育の授業で使うジャージの統一など、細部のお話もいただきました。これらについては学校長を含め、教育委員会で検討、対応させていただくこととしました。</p> <p>そして、昨日は鳴子小学校地域の行政区長、町内会長・役員の方に集まっていただき、説明をさせていただきました。この席でも受け入れ側として特に問題はなく、歓迎したいとの言葉をいただきました。統合して良かった、といえるものにしていくよう努力願いたいという事でした。</p> <p>今後も、節目節目に教育委員会では、PTAや地元の皆さんが集まる席で、説明等をさせていただくことで、了解を得ています。</p>
戸島委員	施設や備品等、新たに準備するものはないのですか。
教育総務課長	<p>特に今のところはございませんが、学校と相談しながら、不足するようなものが出てきた場合は、対応したいと考えております。</p> <p>鳴子小学校は震災後、南三陸町から1学期のみですが、多くの児童を受け入れた経験を持っておりますので対応可能、との話を校長先生からは聞いております。</p>
小高委員	保護者、地域の方々の理解が必要な大変なことだったと思います。今後の進め方についても、努力願います。
委員長	<p>今後、学校・地域に任せていくこととなると思いますが、しっかりとしたもので渡していかななくてはなりません。</p> <p>そのためにも、何かあれば教育委員会がバックアップします、という姿勢を事あるごとに見せていかななくてはなりません。</p> <p>また、行政の中でも部局間で綿密に、連携いただき、話を進めていかななくてはなりません。</p> <p>そして、保護者・地域の方の繋がりを深めていかななくてはなりません。今後は中山だけでなく、受け入れ側の鳴子小学校の気運を醸成していく、この3点が大切だと考えております。これらが相まって初めて、統合して良かった、というものになると思います。</p> <p>このケースが、学校統合の試金石となります。大袈裟になるかもしれませんが、大崎流のモデルを作り上げるということで進めてもらいたいと思います。</p> <p>また、不確定要素の案件に対して、行政が先行して情報を把握していないと、後で批判を受けることがあります。</p> <p>常に現状を把握し、情報の取得が必要と思われれます。</p> <p>それから、中山小学校の体育館ですが比較的新しく、国庫補助金が使われております。この取り扱いについても留意していただくようお願いいたします。</p> <p>他に、ございませんか。</p>
委員長	<p style="text-align: center;">（「質疑なし」の声あり）</p> <p>質疑がなければ、ご異議なしと認め、原案のとおり決定いたします。 以上で本日の教育委員会定例会を終了いたします。</p>

閉 会

この会議録の作成者は次のとおりである。

教育総務課 総務担当 係長 高橋 泰彦

上記記録の正確なることを認め、ここに署名する。

平成 年 月 日

委 員 長

---

署 名 委 員

---